

2024年度 大東文化大学青桐会 全国各支部からの質問・要望

大学からの回答

【就職関連】	P. 98
【教務関連】	P.100
【教職関連】	P.101
【学生生活関連】	P.102
【施設設備関連】	P.103
【スポーツ関連】	P.104
【留学関連】	P.105
【広報関連】	P.106
【その他】	P.107

※2024年7月から8月にかけての青桐会全国支部総会で会員様より
いただいた大学への質問・要望に対する回答をいただきました。

【就職関連】

1. 公務員（行政職）を目指すにあたって、どのような準備が必要でしょうか。
また、学生がどのような心構えをすればよいのかご教示をお願い出来ないでしょうか。
特に、部活動をしている学生は就職活動の時間に制限があり、準備が厳しいです。
公務員受験にむけてのセミナーや支援を増やしていただけないでしょうか。

【回答】民間企業の就職活動と異なり、公務員試験で特徴的なものとして「公務員筆記試験対策」が挙げられます。近年、SPI 試験の導入など特別な公務員筆記試験対策を不要とする動きが各団体で広がっておりますが、引き続き多くの公務員団体で数的処理や文章理解、政治、経済などを試験科目とする「教養科目試験」やこれに加えて、憲法や民法などの試験科目も含む「教養科目試験と専門科目試験」といった試験が用意されております。特に「教養科目試験と専門科目試験」が必要な公務員試験を受験される場合には試験の範囲も広い為、早期からの取り組みがお勧めです。キャリアセンターでも 3 年生からの公務員試験対策講座に加えて、1、2 年生の時から受講ができる講座も開講しておりますのでぜひご検討いただければ幸いです。

また、心構えについては、近年、公務員試験においては面接試験などの人物試験を重視する傾向にあります。そのため「なぜ公務員を希望するのか」「数ある公務員団体の中で、なぜその公務員団体（自治体）を希望するのか」といった志望理由を公務員受験される学生ご本人が具体的に言語化できることはポイントの 1 つと言えます。そのためにはデスクワークだけでなく多岐にわたるとされる公務員の仕事理解とともに希望される公務員団体が抱える課題を知るなど、「イメージする公務員の仕事」ではなく「実際の公務員の仕事」について理解を深める姿勢が求められます。本学でもこのような公務員の仕事理解の支援として、毎年複数の公務員団体による採用説明会の実施とともに公務員団体へのインターンシップ参加の手続き支援を行っております。

そして、公務員試験対策のセミナーについては、人物試験対策がポイントとなってくる中で、次年度以降自治体研究や面接対策等のセミナーを増やし、公務員支援の拡充を進めることを計画しております。また、前述のキャリアセンターによる公務員講座については、オンライン受講を中心に展開されている為、オンデマンドによる講座受講も可能となっております。講座内で定期的に行われる対面講義につきましても大学キャンパス内で実施しており、外部の公務員対策の専門学校校舎まで通学する時間が不要など、部活動等で時間に制限がある学生であってもご自身のスケジュールに合わせて受講がしやすいように講座を準備しております。

2. 保護者のためのガイドブック P97【就職関連】の 3. に記載がある「県と就職に関する協定を締結」について記載されている県以外にも、就職協定を進めていただくことはできますでしょうか。昨年の岡山県支部総会で岡山県と就職協定を進めるとお話を頂いておりましたが、今現在、協定がないようですので、進捗状況をご教示いただけま

せんでしょうか。

3. 西日本、とくに中四国ブロックの学生は、地元や「関西圏」での就職を希望する学生も多く、関西圏と学生 UIJ ターン就職促進に関する協定の締結をお願いできませんでしょうか。

【回答】UIJ ターン（地元・地方就職）支援については、「都道府県と就職に関する協定」の締結の有無に関わらず、各県等から提供される就職支援情報（ポスターやイベントチラシ等）をUターン情報コーナー（板橋・東松山両キャリアセンター）に設置、Uターン就職ガイダンスの開催といった支援を行っています。特に、UIJ ターン就職のワンストップサービスである厚生労働省が推進している地方就職支援「LO 活（LOCAL+就活）」とは、支援のイベントの共催や就職相談といった連携を進めています。

「都道府県と就職に関する協定」については、現在 13 の県と締結をしております。締結にあたっては、協定締結後に対応できる職員数や出張予算との兼ね合いがあり、出身学生が一定基準数以上の県が中心となっております。新たな協定締結については、引き続き検討して参りますが、前述の理由があること、また、協定の有無に関わらず UIJ ターン支援を推進しておりますことご理解のほどよろしく願いいたします。

※締結順：愛媛県、新潟県、長野県、栃木県、秋田県、山形県、福岡県、福島県、茨城県、千葉県、山梨県、青森県、富山県（2024 年 11 月時点）

【教務関連】

4. 人数制限により履修出来ない科目を無くして頂きたいです。抽選になる程の人気科目なのですから、講義・講師を増設するなどの対処をお願い出来ないでしょうか。

【回答】大学として、学生が履修しやすいように科目の配置を工夫しながら時間割を組むようにしておりますが、学科の必修科目や選択必修科目との関係で特定の授業に学生が集中し、一部の科目では教室の収容人数を上回る数の履修希望者が生じております。ご指摘の通り、この場合やむを得ず抽選を実施します。他方で、同一教員が同一日の別時限、あるいは複数曜日に同一授業を実施している科目もあり、学生には可能な限り授業を履修できるように配慮しています。この場合、同じ授業でも早い時限の授業は履修者が比較的少なく、履修し易い傾向があります。

なお、大学における授業科目は全ての回の授業に至るまで個々の教員により設計されており、全く同一の授業を別個の教員が教授することはできないため、科目の増設が難しい事情もあります。ご理解をお願いできれば幸いです。

5. 抽選制を続けざるを得ない場合に、1回目の抽選に漏れた場合、2回目は必ず履修できるようにする、もしくは次回優先枠にあたるなどのフォローをお願い出来ませんか。

特に東松山でないと履修出来ない科目で抽選に漏れた場合には、3年次以降は板橋校舎から通うこととなりますので、保護者側にも連絡をいただけるように出来ませんか。

【回答】抽選は原則的に高学年の学生を優先しておりますが、教室収容数の関係があるため履修の保証はできかねます。ご理解をお願いできれば幸いです。また、抽選結果は学生に対して示しておりますが、大学側から保護者への連絡は行っておりません。あわせてご理解くださいますようお願い申し上げます。なお、必修科目につきましては、抽選はありません。

6. 入院などの体調不良者には、オンライン受講が出来るようにして頂けないでしょうか。また、授業内でしか配布しない資料等は、後からダウンロード入手出来るような配慮をお願いできないでしょうか。

【回答】本学では対面授業を原則としているため、オンラインでの受講はできません。長期療養（3週間以上）による授業配慮に関しては診療所・保健室が窓口となります。欠席した授業の資料配布については担当教員に学生本人からご相談ください。

【教職関連】

7. 実習期間中の交通手段が公共の交通機関という指定の為、最寄りの駅までの交通手段が無い場合は、最寄りの駅までは自家用車や自転車等を利用する事を可能にして頂けないでしょうか。

【回答】 本学では、原則として実習校までの交通手段について、安全面を考慮して公共交通機関を利用するように指導しております。ただし、実習校側の承諾が前提となりますが、交通手段が存在しない、あるいは交通手段はあるが電車やバスの本数があまりにも少ない等、状況に応じて公共交通機関以外の手段が許可される場合があります。

いずれにしましても、まずは、教職課程センター事務室（板橋又は東松山）までご相談ください。

8. 単位取得の件で、教員免許を取得する為の必須科目を抽選で選ぶことを改善して頂けないでしょうか。是非、必須科目の抽選を改善して頂き、より多くの学生の免許取得が叶う様にお願いしたいです。

【回答】 教職課程において抽選の手法を用いている授業科目は限られております。

例えば、教員免許の取得に必要な全学共通科目の「総合体育 A・B」や、教育学科の教科に関する専門的事項の科目の「理科」等で履修者の抽選を行っております。これらの授業科目はその科目の性質上、大人数での授業が適さず、少人数での授業が求められる科目と言えます。

例えば「理科」においては、「理科1（地学）」、「理科2（生物）」、「理科3（化学）」、「理科4（物理）」の4つの分野の中からいずれか1科目を選択することになりますが、ある分野の履修者が極端に多くなってしまった場合に、授業効果という側面を考慮し、人数を絞らざるを得ない状況が生まれます。また、学生がどの科目を選択するかについては毎年予測が難しいこともありますことから、やむなく抽選という方法を採用しております。

なお、もしも抽選科目の抽選に漏れてしまった場合でも、これにより免許取得に支障が生じるということではありません。選択肢を広げて、人数に余裕のある授業科目を選択したり、または翌年度に改めて履修したりするという選択肢もあるかと思います。

【学生生活関連】

9. 一人暮らしで周りに知り合いや頼れる場所が無い場合、夜間や困った時に頼れるようなサポートをお願いできませんでしょうか。

【回答】夜間対応は困難ですが、平日は9時～17時、土曜は9時～12時の業務時間内に、各キャンパスの学生支援課はもちろんのこと、診療所・保健室、学生相談室をご利用ください。本学の学生相談室はメンタル面だけでなく「よろず相談」対応を謳っています。

なお、2023年度の夏季休暇中に、東松山の診療所・保健室（管理棟1階）を拡張工事し、同じく東松山の学生相談室はより静かで広い環境に移転しました（管理棟1階から4階へ）。

10. 学生生活において様々なリスクで自暴自棄に陥った時に、学生相談室の存在を知らない、誰にも相談できない、という状況にならないように、保護者を含め相談窓口の周知をお願いできませんでしょうか。

【回答】青桐会「保護者のためのガイドブック」や大学ホームページ、DB Handbook（学生手帳）、しおりやリーフレット等で学生相談室を紹介していますが、引き続き周知に努めて参ります。なお、本学の学生相談室は、対面相談だけではなく、電話相談やZoomによるオンライン相談にも対応しています。

【施設設備関連】

11. 青桐会の校舎見学会で東松山キャンパスを見学した際に、60周年記念講堂のトイレの大半が和式タイプの設備であったことが気になりました。今後のトイレ設備の改善計画があるか、また現状の設備についての情報を教えてくださいませんか。

【回答】

▼東松山・板橋共通

利用者の中には、和式のタイプを好まれる方もいるため、洋式と和式タイプのどちらか利用者が選べるよう和式タイプを残している現状です。

ご質問の「現状のトイレ設備」につきまして、ご参考として、東松山キャンパスの現状をご紹介します。

	洋式数	和式数	備考
管理棟	27	2	
第1厚生棟	18	2	
第2厚生棟	5	2	
1号館	17	0	
2号館	65	2	
3号館	13	1	
4号館	24	2	
5号館	21	1	
6号館	0	0	
7号館	51	8	
8号館	47	4	
9号館	38	0	
10号館	9	0	
11号館	26	9	
図書館	18	2	
記念講堂	3	5	和式：男1,女4
総合体育館	33	2	
第2研究棟	18	2	
合計	433	44	

※洋式トイレが433ある現状です。

▼東松山キャンパス

ご指摘の「60周年記念講堂の和式トイレ」につきましては、大学としても検討すべき課題と考えますが、老朽化する大規模キャンパスの修繕工事予算が膨張傾向にある近年において、今回のご要望にお応えすることは大変厳しい状況です。ご理解をお願いできれば幸いです。

▼板橋キャンパス

- ・1, 3号館の学生が授業で使用する教室周辺のトイレ改修を終えております。
- ・2号館につきましても利用者の多いところから随時改修を行う予定です。

【スポーツ関連】

12. ラグビー部、剣道部の寮について、老朽化を心配する声と食事面の改善を希望する声が多くあがっております。部屋を広くしてほしい、ウエイトルームを充実させてほしいといったものや、建物が古いため、地震が心配といった意見もありました。また食事面では、スポーツ選手にとって一番大事な部分である食事メニューの充実を希望する保護者が多くいました。今後の寮の改築や、食事メニューの改善等今後の対策や予定についてお聞きしたいです。

【回答】ラグビー部につきましては部長、副部長、監督が精力的に新合宿所について情報収集を行い、そのうえで関連部署に相談されていることは承知しております。剣道部につきましては、指導者に連絡をとり、事実確認を行っていきます。食事面についてはクラブ側に任せておりますが、いただいた意見についてはクラブ側に伝えてまいります。

【留学関連】

13. 学生に対して留学・就職・インターンシップなど選択肢を広げるために多くの情報発信をお願いできませんでしょうか。

【回答】

<留学>

4 月に実施しています海外留学ガイダンスをはじめ、定期的に留学に関する説明会を実施しています。説明会の日程につきましては、国際交流センターホームページ、学内掲示板、DB ポータルにて情報を発信しております。また、4 月には保護者向け海外留学制度説明会をオンライン(Zoom)にて実施しております。物価高や為替影響により留学を取り巻く環境は厳しい状況が続いておりますが、留学のための学内奨学金もご案内しておりますので、引き続き留学に関する情報発信に努めて参ります。

<就職・インターンシップ>

就職活動・インターンシップに関する情報に関しましては、DB ポータル、キャリアセンター公式 LINE、求人検索 NAVI (就職支援システム) を通じてキャリアセンターより、随時、学生ご本人へお知らせしています。学内で開催する就職ガイダンスや企業を招いての学内説明会などの開催情報を中心に配信しております。また、保護者の皆様、学外関係者の皆様向けにキャリアセンターHP 内の「就職行事カレンダー」でもお知らせしておりますので、ご確認ください。なお、求人検索 NAVI では企業や団体から届いた求人票やインターンシップ募集情報の閲覧、学内行事の予約など、就職活動に関する情報収集や手続きを確認することができます。

14. 留学の住居・日程・費用等の資料を早めにいただけませんか。

【回答】学内の留学制度を利用して留学をされる学生には、留学先が確定後、国際交流センター事務室より留学手続きに関する資料を配布しております。また、留学に関するご相談は随時受付けておりますので、詳しい情報につきましては、国際交流センター事務室まで遠慮なくお問い合わせください。

【広報関連】

15. ホームカミングデーの案内などを、卒業生への案内方法として HP 以外の方法を検討していただけますでしょうか。

【回答】ホームカミングデーのご案内はホームページ以外にも 8 月上旬頃に卒業生・在学生保証人宛に趣意書（寄付依頼）を発送しています。その趣意書に同封している広報誌（DBUNEXT）の裏表紙を使ってホームカミングデーの告知をしています。また、卒業生・地域の皆様向けの公式 LINE アカウント「大東サポーターズ」においてもホームカミングデーをバナーで告知しています。このアカウントは大東を応援して下さる方を対象としており、卒業生・地域の皆様向けとしておりますが、在学生やその保護者の方も友達登録いただく事は可能です。青桐会の皆様もご登録いただき応援していただければと思います。



【大東サポーターズ】

16. 強化部以外のクラブや文化部にも、もう少しスポットを当てていただけますでしょうか。

【回答】ホームページの「Daito Eyes」で、学生たちの活躍は少しずつ取り上げております。すべての情報を把握することはなかなか難しいため、活躍の情報（ネタ）があれば、ご提供をいただきたく、よろしくお願いいたします。

17. 地方の高校に向けて、大東文化大学の書道を含む学部・学科の具体的な学びを情報発信し、進学先候補としての魅力を伝えていただけますでしょうか。

【回答】地方への広報については、WEB 広告（YouTube を中心にした動画広告やリスティング広告、位置情報を活用した高校へのジオターゲティング広告）や、シテイスケープ等を展開しております。

また、入試広報職員による高校教員を主眼においた高校訪問や高校生に直接 PR できる地方の会場相談会にも積極的に参加しております。

なお、新設した学校推薦型選抜（基礎学力テスト型）では他大学よりもいち早く地方会場を設定しました。実際に高校訪問時に高校教員に伝えると「受験がしやすく生徒に進めやすい」といった声をいただいております。

【その他】

18. 「TABETE レスキュー直売所」に応募を行った学生が不採用となり、不採用の理由（明確な回答）が得られなかった学生ボランティア等に対して、今後明確な回答をお願いできませんでしょうか。

【回答】この取組は、ボランティアではなく、TABETE レスキュー直売所を統括運営している企業へのインターシップという形式をとっております。

採用面接は、同企業に委ねており、面接では①アルバイト感覚ではないか、②勤務時間、勤務場所（森林公園駅、池袋駅）の確認、③フードロスの取組みに対する理解度、④やる気等を基準としておりますが、不採用の理由について、原則個別の回答はしかねるとのことです。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

電話・FAXによる諸案内

①教務・学部事務室関係

問い合わせ内容		対象学部・研究科	担当事務室	連絡先
履修登録 追試験受験願 ゼミナール受講申込 各種証明書 転学部・転学科願	1・2年生に関する年間行事・授業・定期試験及び履修に関すること。 成績、在学証明書・単位成績証明書・卒業見込証明書・卒業証明書・その他証明書の発行など。	文学部 経済学部 経営学部 外国語学部 法学部 社会学部	東松山教務 事務室	TEL.0493-31-1511 FAX.0493-31-1512 mkyoumu@staff.daito.ac.jp
	3・4年生に関する年間行事・授業・定期試験及び履修に関すること。 成績、在学証明書・単位成績証明書・卒業見込証明書・卒業証明書・その他証明書の発行など。	文学部 文学研究科	文学部 事務室	TEL.03-5399-7324 FAX.03-5399-7357 文学部<bun@jm.daito.ac.jp> 文学研究科<bunken@jm.daito.ac.jp>
	研究科(大学院)の各専攻に関する年間行事・授業及び履修に関すること。 大学院に関する証明書の発行など。	経済学部 経済学研究科	経済学部 事務室	TEL.03-5399-7326 FAX.03-5399-7342 econ@jm.daito.ac.jp
		経営学部 経営学研究科	経営学部 事務室	TEL.03-5399-7462 FAX.03-5399-7342 keiei_jimu@staff.daito.ac.jp
		外国語学部 外国語学研究科	外国語学部 事務室	TEL.03-5399-7329 FAX.03-5399-7381 soudan_gaikokugo@jm.daito.ac.jp
		法学部 法学研究科	法学部 事務室	TEL.03-5399-7338 FAX.03-5399-7342 hougaku-kyouyuu@jm.daito.ac.jp
		社会学部 (環境創造学部)	社会学部 事務室	TEL.03-5399-7356 FAX.03-5399-7357 shakaikankyuu@ic.daito.ac.jp
	1～4年生に関する年間行事・授業・定期試験及び履修に関すること。 成績、在学証明書・単位成績証明書・卒業見込証明書・卒業証明書・その他証明書の発行など。	国際関係学部 アジア地域 研究科	国際関係学部 事務室	TEL.0493-31-1513 FAX.0493-31-1512 kokusai1986@jm.daito.ac.jp
	研究科(大学院)の各専攻に関する年間行事・授業及び履修に関すること。 大学院に関する証明書の発行など。	スポーツ・ 健康科学部 スポーツ・ 健康科学研究科	スポーツ・ 健康科学部 事務室	TEL.0493-31-1552 FAX.0493-31-1512 spoken@jm.daito.ac.jp

②教職課程センター事務室関係

教職、司書・司書教諭、社会教育士(養成課程)並びに学芸員に関する相談 (履修、資格取得、キャリアデザイン等) 教職セミナー(教員採用試験対策等)の運営 各種証明書(見込を含む)、修了証書の発行 教員採用試験に関すること	東松山校舎	TEL.0493-31-1537 FAX.0493-31-1553 kyoushoku@ic.daito.ac.jp
	板橋校舎	TEL.03-5399-7320 FAX.03-5399-7383 kyoushoku@ic.daito.ac.jp

③国際交流センター事務室関係

海外留学の相談 短期語学研修の相談 TOEFL・TOEIC受験相談	東松山校舎	TEL.0493-31-1536 FAX.0493-31-1535 dbuinter@jm.daito.ac.jp
	板橋校舎	TEL.03-5399-7323 FAX.03-5399-7823 dbuinter@jm.daito.ac.jp

④学生支援センター事務室関係

問い合わせ内容	担当事務室		連絡先
各 種 届 出:住所、携帯番号、保証人、氏名等の変更届 各 種 願 出:休学、退学、復学、再入学、学費延納 証明書発行:学生証、通学証明書、旅客運賃割引証 奨学金申請:特別修学支援金、災害見舞金、 日本学生支援機構貸与奨学金、 高等教育の修学支援新制度、地方・財団等奨学金 落 と し 物 :落とし物の受付・保管	学生支援 センター 事務室	東松山校舎	TEL.0493-31-1509 FAX.0493-31-1538 infogakusei@jm.daito.ac.jp
		板橋校舎	TEL.03-5399-7317 FAX.03-5399-7807 infogakusei@jm.daito.ac.jp
学生へのカウンセリングや助言、および各種情報提供(よろず相談) 保証人や教職員へのコンサルテーション、連携 リーフレットやおたより等による予防・啓発、広報活動	学 生 相談室	東松山校舎	TEL.0493-31-1639 higashimatsuyama-gakuso- yoyaku@staff.daito.ac.jp
		板橋校舎	TEL.03-5399-7398 itabashi-gakuso-yoyaku@staff.daito.ac.jp
ケガ・病気等の応急処置、健康相談 健康診断証明書の発行 安全互助会(医療見舞金等)の適用範囲や申請方法等	診療所 ・ 保健室	東松山校舎	TEL.0493-31-1510 infogakusei@jm.daito.ac.jp
		板橋校舎	TEL.03-5399-7318 infogakusei@jm.daito.ac.jp
学生教育研究災害傷害保険(学研災)及び学研災付帯賠償責任保 険(付帯賠償)の保険請求受付 学生寮・アパートの紹介	(株)大東 スクラム ※	東松山校舎	TEL.0493-81-6200 FAX.0493-81-6201 info@daito-scrum.co.jp
		板橋校舎	TEL.03-5399-7851 FAX.03-5399-7852 info@daito-scrum.co.jp

※学園100%出資事業会社

⑤キャリアセンター事務室関係

進路・就職個別相談(学部生・院生・留学生・障がい者・既卒生) 就職ガイダンス・講座・説明会(就職支援・Uターン・インターンシップなど) 公務員試験ガイダンス及び対策講座 学内就職セミナー・学内企業説明会・求人紹介 ダブルスクールに關すること	東松山校舎	TEL.0493-31-1507 FAX.0493-31-1618 syusyoku@jm.daito.ac.jp
	板橋校舎	TEL.03-5399-7321 FAX.03-5399-7322 syusyoku@jm.daito.ac.jp

⑥スポーツ振興センター事務室関係

運動部の活動に関する相談 体育施設に関する相談 スポーツ科学系副専攻に關すること	東松山校舎	TEL.0493-31-1508 FAX.0493-31-1623 直接電話でお問合せください。
	板橋校舎	TEL.03-5399-7349 FAX.03-5399-7612 直接電話でお問合せください。

⑦入学センター事務室関係

入試広報、ホームページに關すること 大学の入試に關すること 大学院の入試に關すること	板橋校舎	TEL.03-5399-7800 FAX.03-5399-7801 nyushi@ic.daito.ac.jp
--	------	---

⑧地域連携センター事務室関係

生涯学習のための公開講座(オープンカレッジ) 地域との交流窓口 大東文化会館施設利用予約	東松山校舎	TEL.0493-31-1534 FAX.0493-31-1563 chiiki@jm.daito.ac.jp
	板橋校舎	TEL.03-5399-7399 FAX.03-5399-7857 chiiki@jm.daito.ac.jp